

About Us

企業情報

建設機械や仮設資材のレンタルからスタートしたニシケンは、福祉用具や介護用品で少子高齢化に対応し、環境商品で地域環境社会の発展に貢献しています。現在、ニシケンのサービス拠点は九州・中国・関西から関東まで幅広く広がっています。

株式会社ニシケンは東証プライム市場上場の株式会社カナモト（証券コード9678）のグループ企業です。

kanamoto

株式会社ニシケンは東証プライム市場上場の
株式会社カナモト（証券コード9678）のグループ企業です。

会社名 株式会社ニシケン(NISHIKEN CO.,LTD.)

代表取締役社長 田中 誠一

設立年月日 1960年11月15日

資本金 11億39百万円(2024年11月1日現在)

社員数 767人(2024年11月1日現在)

売上高 327億34百万円(2024年10月31日現在)



土木・建築構造物を支える基礎の基礎である基礎機械のレンタルで安全な地盤の基礎工事を強力にサポート致します。

建設事業 CONSTRUCTION

建機レンタル・仮設レンタル・
基礎機械レンタル・解体機械レンタル・
特機レンタル・情報化施工・
環境商品



建設事業では建設機材レンタルを主業務とし、大型重機から軽機械など土木建設現場のニーズに応える、ありとあらゆる物をレンタル商品として揃えています。

産業開発事業 INDUSTRY DEVELOPMENT

グラフィック
コインランドリー・ペット



ペット事業

ペット事業で店舗展開する「アコルくんのペットショップ」ではペットグッズ販売・ペット美容などを行っています。



グラフィック事業

クリアーで鮮やかな最先端デジタル画像を大型プリンターで出力。大型広告サインや車両ラッピング広告など、街並みを美しく演出します。

N NISHIKEN

福祉事業 WELFARE

福祉用具レンタル卸・販売卸
メディカル商品
レンタル・販売



福祉事業では、福祉用具や介護用品のレンタル・販売を行っています。在宅介護の負担や不安を少しでも軽減し、特約店や利用者の気持ちをお大切にした事業展開を目指しています。

私たちニシケンはトータルソリューション企業を目指し、 時代が求める新しい価値を創造・提案し続ける進化型企业です

株式会社ニシケンは、1960年に建設機材レンタル会社のパイオニアとして久留米市で産声を上げました。以来、「顧客第一主義」を旗印に九州一円に強固な基盤を持つ総合建機レンタル企業へと成長しました。また少子高齢化社会への対応という我が国が抱える課題へのソリューションとして今まで培ったレンタルスキルを活かし、1999年には福祉関連事業（福祉用具のレンタル卸・販売卸）に進出しました。現在、福祉関連事業は建設関連事業と並ぶ当社の二大基幹事業となり、九州から関東まで営業拠点を拡大しています。更に近年は第三の基幹

事業確立を目指し、グラフィック事業等にも注力しています。

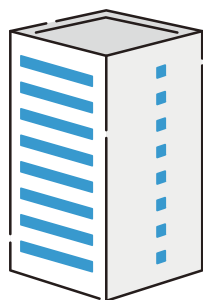
私たちはこれからも変わり続ける社会の変化にしながら新しい時代を切り開いていきます。そのためには若い皆さんの力が必要です。「Withコロナ」、「Afterコロナ」時代の市場環境変化に適応したDX戦略を推進し、地域に根差したトータルソリューション企業を目指す当社で、ぜひ皆さんの力を発揮してください。「関わるみんなを笑顔にしたい」という思いのもと一緒に働けることを楽しみにしています。

代表取締役社長 田中 誠一

Message from
the President



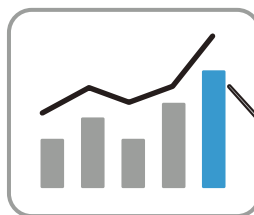
企業の歴史 HISTORY



創立**1960**年
創業**65**年

事業展開 BUSINESS DEVELOPMENT

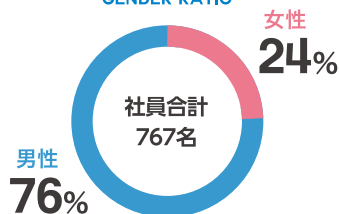
BUSINESS DEVELOPMENT



2000年以降で**9**事業

総社員数及び男女比 GENDER RATIO

GENDER RATIO



正社員のみ: 767名
従業員 (パート、派遣、出向含む): 1001名

平均勤続年数 LENGTH OF SERVICE

LENGTH OF SERVICE



9年

産休、育休の取得率 MATERNITY LEAVE

MATERNITY LEAVE



100%
(女性9名、男性1名)

県別拠点数

福岡県	35拠点	大阪府	4拠点
佐賀県	10拠点	兵庫県	4拠点
長崎県	12拠点	岡山県	3拠点
大分県	5拠点	島根県	1拠点
熊本県	10拠点	徳島県	1拠点
宮崎県	5拠点	愛媛県	1拠点
鹿児島県	18拠点	広島県	4拠点
埼玉県	2拠点	山口県	3拠点
千葉県	2拠点		
神奈川県	1拠点		
奈良県	1拠点		



拠点数 OFFICE

計**122**拠点

建設事業部

64拠点

産業開発事業部

4拠点

本社

2拠点

福祉事業部

51拠点

営業全般

1拠点

部署別スタッフ数 STAFF

STAFF

建設事業部

421名

産業開発事業部

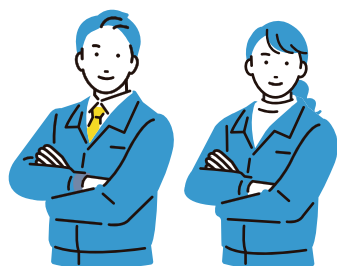
20名

福祉事業部

271名

管理本部・直轄

55名



Interview 01

先輩の声

様々な現場を経験し、
機械と仮設のプロを目指す。



萱島 啓太

Keita Kayashima

建設事業部
久留米建設ブロック 営業職
2015年 / 新卒入社



様々な工事現場に 携わることができる魅力

建設事業部・基礎解体事業部では、一般重機や特殊機械を始めとして、車両の他にも洗浄機、水中ポンプ等のいわゆる小物機械など、建設工事に必要なものをほとんど取り扱っています。その他、主に建築現場で使用される足場と呼ばれる仮設材も取り揃えており、幅広いジャンルのお客様に対応することができる体制を整えています。

私は工業高校の土木科を卒業しており、建設工事に携わる仕事をしたいと思い、ニシケンを選びました。土木・建設・電気・造園など様々な工事現場に携われることに魅力とやりがいを感じています。

風通しがよく、 仲間の顔が見える職場

社内是和気藹々としていて、とても明るい雰囲気だと思います。コロナ禍以前は社員旅行(もちろん全額会社負担)が実施されていたので、そういった場を活用して他部門の社員とも交流を図っていました。

私より年下の営業マンもどんどん増えてきて、毎日良い刺激をもらっています。手本となる背中を見せられるよう、私自身も努力を続け、皆で切磋琢磨していけるといいですね。

最近はゴルフを始めたので、仕事終わりや休日には同僚と打ちっ放しに行き、腕を磨いています。当社は同業界の他社と比較して、しっかりと休みを取ることができます。家族との時間も確保できますので、オンとオフをきちんと分けた方には適した環境ではないでしょうか。

知識を増やして レベルアップできる環境

私が所属する仮設部門の営業活動は、やはり仮設材がメイン商材となりますが、最近では建設機械も同時にご提案できるように部門を挙げて注力しています。そのため、整備職社員の協力を仰ぎながら建設機械に直接触れる機会を増やし、まずは知識を深めていけるよう努めています。

お客様の現場をニシケン一色にできるように、今後も提案力の向上を図り、建設機械・仮設材両方のプロフェッショナルになることが夢です。

就職活動はとても大変だと思いますが、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。頑張ってください！

Interview 02

先輩の声

一生物のスキルが
身に付きます。



楠田 雅晴

Masaharu Kuguda

建設事業部
長崎建設ブロック 整備職
2018年 / 新卒入社



安全をなによりも 優先する

整備職の主な業務内容は、レンタル用機械の点検、整備、清掃及び出入庫作業です。業務に取り組むうえでは、安全第一を最優先に心掛けています。例えば、荷物が落下する可能性のある場所には近付かない、声掛けの徹底などにより、怪我や事故を未然に防ぐ事に繋がります。この業界に興味を持ったきっかけは、東日本大震災や博多駅前道路陥没などの災害が発生した際、その復旧工事の現場でたくさんの重機が使用されているのを目の当たりにしたことです。「機械ってすごいな」と感じ、重機に携わる仕事がしたいと強く思いました。また、自分自身、重機に関する知識を身に付けたいという思いもあり、この会社に入社しようと思いを決しました。

日々成長を 実感できる環境

仕事のやりがいは、機械を修理した際にお客様から「ありがとう」と言われる時です。また、その時に感じる「達成感」と共に、「知識や技術が身に付いてきている」と実感できることも整備職としての大きなやりがいであると思います。街中で当社の機械を見かけると、自身の仕事が入社整備に寄与して社会の役に立っていると感じます。「私が整備した機械を使用して、この建物は造られたんだよ」と、家族に自慢することが出来るのもちょっとした魅力です。

スキルアップを 後押しする企業風土

入社してからこれまでに様々な資格や免許を取得しました。受験費用はもちろん、講習会などの受講費用も会社が負担してくれますので、安心して勉強することが出来ます。入社5年目には、国家資格である建設機械整備技能士2級を取得しました。さらに活躍の場を広げるために、今後は1級の取得に向けて頑張ります。やりたいことや学びたい方には適した環境であると思いますし、自身のスキルアップにも繋がります。また、難しいことは先輩社員の方々が丁寧に教えてくれます。是非、ニシケンに入社して一緒に働きましょう！

Interview 04

先輩の声

未来のニシケンは、若手が作る。
若手の活躍の場は、人事が作る。

栗本 恵

Megumi Kusunoto

総務部 人事課
2005年 / 中途入社



より働きやすい 環境のために

創業60年以上という長い歴史が当社の誇りではありますが、それゆえに現代にはマッチしていない古い体制も多く残っていました。もっと若い方に安心して活躍してもらえる会社にするため、人事課では規程や規則を見直し、社員の皆さんが安心して働くことが出来る職場環境作りを進めています。当社は男性の育休取得推進にも取り組んでおり、つい最近、入社3年目の新卒入社の社員から当社初の男性の育休取得者が出たんです。営業所内の皆さんも快く受け入れてくれました。このように時代の変化に合わせて規程を見直し、働きやすい職場環境にしていけるのが人事課の役目あり、とてもやりがいのある仕事だと思っています！

変化に柔軟に 対応できる盤石な力

2020年に新型コロナウイルス感染症が流行しだしてから、世の中が大きく変わりましたが、ニシケンはコロナ禍でも止まることなく営業を続けてきました。それができるのも、時代を先読みして多事業を展開してきた結果だと思っています。事業が多数あることで、様々な環境の変化の影響を受けにくいんです。今回のコロナウイルスに関しては、特に福祉事業部では全くと言っていいほど影響は受けていません。世の中は常に変化しており、将来がどのようなのかは誰にも分かりません。そのような不安定な中で、自分が生き生きと仕事をするためには、やはり企業自体の体制、体力が最も大事になるのではないかと考えています。

「これからのニシケン」を 一緒に作っていく仲間

当社は長い歴史があり、ベテランの社員が多くいますが、これからも長く続いていくためには、仕事ができるベテランばかりではなく、これから成長し、将来会社の幹部となる若手社員の力が必要です。特に現在のニシケン企業合併や社内のDX化など変化の時代を迎えています。いつの時代も世の中を変えていくのは若い人材です。これからのニシケンをもっともっと良い会社に変えていくために一緒に協力してくれる方を募集しています。初めは何も分からないことばかりだと思いますが、皆さんの成長をサポートしてくれる先輩たちはたくさんいます。是非一緒にニシケンを創っていきましょう！

Interview 03

先輩の声

福祉用具の供給で、
日本の福祉を支える。



坂本 匠

Sho Sakamoto

福祉事業部
関西福祉ブロック 営業職
2012年 / 中途入社



福祉の現場を より快適に

介護保険サービスの中に「福祉用具貸与」といって、介護保険を利用して少ない負担額で車イスやベッドなどの様々な福祉用具をレンタルできるサービスがあります。ニシケンには、福祉用具の貸与を行っている事業所様が主な顧客となり、福祉用具のレンタルと、販売商品の供給を行っています。私は入社前に看護助手として働いていた経験があり、医療・福祉に関わる会社で働きたいと思っていたところ、ニシケンを見つけて入社を決めました。

自分の頑張りをきちんと 評価してくれる環境

数ある会社の中で、ニシケンは自身のやる気や成果に応じて適正に評価してもらえる会社だと思います。私は中途採用で入社して今年11年目になりますが、福岡で長年勤務した後、現在は大阪の拠点で所長を勤めています。地域が変わると、お客様の層や商品の売れ筋も違いますので、とてもやりがいを感じています。自分の頑張りがきちんと評価されることで仕事に対するモチベーションも上がりますし、さらに頑張ろうという気持ちになります。

介護保険制度に 依存しない 新たなサービスをめざして

少子高齢化が進む一方で、社会保障費の財源は限られており、様々な福祉サービスに費用削減のメスが入られています。福祉用具貸与も同様で、制度改正の度に大きな影響を受けています。今後は主軸の福祉用具レンタルサービスに留まらず、介護保険制度に依存しない新たなサービスを見出し、お客様へ提供できればと考えています。

私たちの仕事は、間接的ですが人のためになる仕事なのでやり甲斐も感じられると思います。興味がある方はぜひ挑戦してみてください！